



ひしょう

# 飛翔の丘

令和5年5月24日(水) 第3号 発行責任者 校長 大西 展史

おか



あいさつ・はげまし・ふれあい  
やさしさあふれる三愛のまち

**教育目標**  
自ら考え  
行動する子  
他を思いやり  
共に成長する子  
心身ともにたくましく  
成長する子

【十五歳の子供像】  
進むべき道を自ら描き、  
仲間と関わり合いながら  
努力を続ける人

## 時とともに変わる考え方

校長 大西 展史

庶路学園では、目指す子どもの姿として、【主体性】をキーワードの一つにしています。子どもたちには、がんばっている自分や成長している自分に自信を持ち、夢や目標の実現に向けて自ら伸びようとする「自立した人」に成長してほしい…そんな願いからです。

主体性とは、「自分の意志や判断によって、自ら責任をもって行動する態度」のこと。これからの時代は、さらに変化を予測することが困難な時代となってきます。社会の変化に受け身で対処するのではなく、一人一人が自分の可能性を最大限に発揮し、よりよい人生や社会を自ら創り出していく“主体性”がますます必要となってきます。

しかし、主体性を育てるには時間がかかります。まずは、子どもが自分(たち)で考え、判断する場を設け、経験を積ませなければなりません。また、自分(たち)で決めたことに責任を持たなければなりません。なかなか決められなかったり、判断を誤って失敗したりすることもあるかもしれません。

「こうしなさい」「ああしなさい」ということは簡単ですが、それでは主体性は育ちません。支える大人には、「待つ」という忍耐力が求められます。この「待つ」という行為が、じつに手間や時間のかかることであり、親や教師にとっては結構難しいことだと思っています。

私自身よく反省するのですが、時に大人は、失敗しそうだからと先回りをして、子どもが得るはずだった失敗や試行錯誤などの貴重な経験を奪ってしまうことがあります。よかれと思っていることが子どもたちの主体性を阻害し、「やってもらうのが当たり前」と受け身にさせてしまっているのではないかという自省が必要です。

子育ては本当に手間のかかる仕事です。しかし、手間暇をかけてでも、子どもに少しだけ背伸びをさせるような役割を与え、教えていくことが大事なのではないかと思っています。子どもは、経験を通して知恵を学び、生活に生きる技術を身に付けながら、生きることへの憧れや自信をふくらませていきます。

本日5月24日、9年生が修学旅行に出発しました。9年生の子どもたちが立てた旅行目標は『臨機応変な行動を！』。旅行の状況や場面に応じて自ら考え判断し、適切な行動をとっていくという、15歳の姿にふさわしいとても立派な目標設定です。さすが9年生。ぜひ自分たちの力で目標を実現し、自立へとつながる素敵な思い出をつくってほしいと思っています。

## 安心安全メール・テスト配信

今年度も学校からご家庭へ連絡する際は、文書か安心安全メールで行います。確実に保護者の皆様へ安全安心メールが届くか確認するため、5月31日(水)午後5時にテストメールを配信します。

テストメールが届かない方は、庶路学園(担当：教頭)までお知らせください。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 【駐車場】

児童・生徒の送迎の際の駐車場は、こども園児及び児童生徒の事故防止のため、駐車場Aでお願いします。駐車場内における事故等の責任は学校では一切負えませんので、送迎の際には十分にご注意ください。庶路学園前B駐車場は、緊急時のみ使用しますので、原則通行禁止です。なお、体調不良で早退の場合は、こども園側駐車場をご利用ください。



## スクールカウンセラー

スクールカウンセラーが今年度も庶路学園に配置されます。カウンセラーの先生は、基本的には月に1~2回13時00分から17時00分に来校します。(来校日は学校だよりの行事予定表に記載いたします。)児童生徒のカウンセリングはもちろんですが、保護者の方も相談を受けることができます。相談を希望される場合は、担任まで連絡をお願いします。

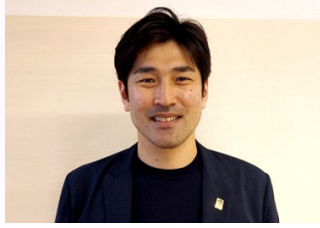
## 6月の行事予定表

日	曜	主 な 行 事
1	木	安全登校日、てくてく月間、尿検査1回目 4~6年内科検診、クラブ②、後期課程夏服開始 2年放課学習サポート
2	金	英語検定1次①
3	土	土曜授業②、学校運営協議会
4	日	週休日
5	月	全校集会(中体連壮行会)、ノーゲームデー
6	火	4時間授業(給食あり)、中国語講座、諸費納入日
7	水	6年・9年非行防止教室、常任委員会④
8	木	2年放課後学習サポート カウンセラー来校日
9	金	1~7年遠足(お弁当)
10	土	週休日、ふるさと未来塾
11	日	週休日
12	月	
13	火	中国語講座、3年放課後学習サポート
14	水	1年・4年・7年耳鼻科検診、尿検査2回目
15	木	8年宿泊研修①、2年放課後学習サポート
16	金	8年宿泊研修②、諸費納入日、9年学力テスト、 遠足予備日
17	土	週休日
18	日	週休日
19	月	運動会係活動①
20	火	中国語講座、3年放課後学習サポート
21	水	運動会全体練習①
22	木	1・4・7年心臓検診 2年放課後学習
23	金	3年・4年人権の花植え活動
24	土	週休日
25	日	週休日
26	月	運動会係活動②
27	火	4時間授業(給食あり)、中国語講座
28	水	初等部参観日②・学級懇談会、運動会全体練習②
29	木	中等部参観日②・学級懇談会、 2年放課後学習サポート
30	金	高等部参観日②・学級懇談会、運動会全体練習③

## 学び合い (I)

### 田中学園と授業コラボレーション

今年度から新しい取り組みとして、札幌市にある田中学園立命館慶祥小学校（元北海道日本ハムファイターズ田中賢介氏理事長）と連携し、授業交流を行っています。英語教育のプログラムが充実している田中学園の松浦靖高先生が月に1～2回来校して、1年生と2年生の外国語（英語）の授業をしたり、体育の授業



を英語で指導したりします。5月10日（水）には、1年生と2年生が松浦先生と学習し、ALTのジェシー先生と一緒に楽しそうに英単語を発音したり、体を動かしたりして学習していました。低学年から英語に親しみ、簡単な生活に関する英語が躊躇なく話せることを目的とした取り組みです。

## 読書活動の充実に向けて



今年度も朝学習の時間に読書に取り組んでいます。登校時刻の8時10分のチャイムと同時に、自分の席について、自分で選んだ本を静かに読んでいます。子供の読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高めることができるので、

創造力を豊かにするとともに脳の発達に良い影響を与えていると言われています。学校でも、子供達が読書の楽しさを知るきっかけが作れるよう読書活動を推進しますが、ご家庭でも、一緒に読書をしたり、読み聞かせをしたりするなど、家族のコミュニケーションを図る「家読（うちどく）」に取り組んでいただき、子供達の読書を見守り、応援していただきますよう、お願いいたします。

## 携帯・スマホ安心・安全教室

本校では毎年インターネット利用の危険性やルールを守ることの大切さを学び、子供に迫る危険の実態を正しく知り、トラブルを未然に防ぐことを目的に携帯・スマホ安全教室を行っています。今年度は、4月28日（金）にKDDIの方を講師をお招きして、全校児童生徒を対象に実施しました。



今回の教室で学習したことに気をつけながら、学校でも指導を行っています。ご家庭でも再度、お子様とルール等についての確認をお願いします。

## 伝え合い

### 避難訓練を実施しました

5月17日（水）の帰りの会が終わった後、地震と火災を想定した避難訓練を行いました。今回の訓練では、地震が発生した際の安全確保と避難経路の確認を行う事が目的です。校長先生から、『避難



するときは、「おさない」「走らない」「しゃべらない」「もどらない」ことがみんなの命を守るために大切です。』と、お話がありました。災害に対して意識を高くもち、一人一人が自分の身は自分で守ることを確認しました。この機会にご家庭でも災害が起こった場合の約束などについて、話をしていただければと思います。

## 令和5年度 第1回学校運営協議会

5月17日（水）に令和5年度第1回学校運営協議会が行われ、川島教育長から新しい委員に辞令が手渡されました。



その後、校長より学校経営計画及び校内体制について説明を行いました。続いて行われた協議では、運動会の花火の継続や今後の教育活動に関する協力体制などについて、委員



の皆様からご意見やご助言をいただくなど、熱心にご検討くださいました。今年度は、地域の皆様とともに学校の教育活動を更により良いものにするため、庶路・西庶路連合町内会との結びつきを強めていきます。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## 白糠町植樹祭

5月19日（金）に、3年生が白糠町植樹祭に参加しました。事前に白糠町緑化推進委員会の方に教室に来ていただき、自然環境を守るためには植樹が大切であることを、



教えていただきました。植樹祭当日は、スコップを手に地域の方々と一緒に優しく教えていただきながら、400本のトドマツの苗木を植えました。

## 分かち合い

## 高め合い (I)

### 本校のいじめの対応について

学校では、5月17日（水）から教育相談の時間を設定して、QUテスト（学級での居心地の良さに関するアンケート）の結果をもとに、全校児童一人一人と面談しています。昨年度実施したいじめアンケートの結果から見られる本校の課題は、「いじめほどのようなことがあっても許されない」という質問に対して、学校全体で「そう思わない」「わからない」と思う児童生徒がいるということがあげられます。

PTA総会では、生徒指導部長からいじめに関して学校の取組を紹介しました。いじめを早期に認知・対応し、いじめのない安心安全な学校にするため、教職員一丸となって取り組んでいきます。

いじめは「いつでも」「どこでも」「誰にでも」おこる可能性があります。今年度、既に複数件、いじめと認知して指導を行いました。今後も、教師と保護者がチームになっていじめを一つ一つ解決し、子供の成長を支えていきたいと思ひます。

また、学校ホームページにも庶路学園「いじめ防止基本方針」を掲載しておりますので、ぜひ目を通し、ご家庭でも話題にあげていただきたいと思います。

先生やお家の方に話しづらい時は、第三者に相談できる窓口がありますので、紹介します。

### ＜相談窓口＞

子ども相談支援センター（無料）  
TEL 0120-3882-56 相談時間：毎日24時間

24時間子供SOSダイヤル（無料）  
TEL 0120-0-78310 相談時間：毎日24時間

釧路教育局教育相談電話  
TEL 0154-43-1475 相談時間：月～金 8:45～17:30

## 自転車ヘルメット着用

令和5年4月1日から道路交通法が改正され、自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。これは、自転車事故で頭部に致命傷を追ってなくなる方が、ヘルメット着用の方より、2.3倍も高く、頭部を守ることが重要であるからと言われています。学校の校区には、国道もあり交通量も多いことから、交通安全教室を実施するなどして、安全な自転車の乗り方について指導していますが、ご家庭でも、自転車用ヘルメットも含め、子供達に交通安全についてお話ししていただければと思います。

### 本校のいじめの対応について

PTA 総会で、生徒指導部長からいじめに関して学校の取組を紹介しました。いじめを早期に認知・対応し、いじめのない安心安全な学校づくりを、教職員一丸となって取り組んでいます。

いじめは「いつでも」「どこでも」「誰にでも」おこる可能性があります。今年度、既に複数件、いじめと認知して指導を行いました。人の気持ちを十分に考えられなかったことが原因の多くです。今後も、教師と保護者がチームになっていじめを一つ一つ解決し、子どもの成長を支えていきたいと思えます。本日、家庭数で庶路学園「いじめ防止基本方針」を配布します。ぜひ目を通してください。